

企画名	プライマリ・ケア領域における質的研究では何に気をつけるべきか？
企画 責任者	錦織 宏 （京都大学医学教育推進センター）
目的 概要	<p>近年、プライマリ・ケア領域の研究活動が活発化してきている。主に、疫学的手法を用いた臨床研究が行われることが多いが、昨今、質的研究が注目されるようになってきた。もともと人類学・社会学・哲学・心理学・教育学などで用いられるこの研究手法によって、これまでにアプローチできなかったリサーチクエスチョンを解くことが可能になってきている。一方で、一見容易に見えるこの研究には、量的研究とは異なる厳密さが求められる。本WSでは、質的研究を実施するにあたって気をつけなければならない内容や最低限知っておくべき内容（特にリサーチクエスチョンの立て方や分析方法）について、簡単なワークなどを行いながら、参加者と共有していく。</p>